



～開院して1年が経ちました～

昨年9月に開院し、お陰様で1年経ちました。

お子さんが病気で具合が悪いときでも「かえでこどもクリニックなら行く！」とってくれるようなクリニックを目指してきました。最初はかなりドタバタして、ご迷惑をおかけしましたが、温かく接していただき、また、地域の情報を教えていただいたりして、とても助かりました。ありがとうございます。

子供たちが退屈せず、走り回っても大丈夫な待合室作り、わかりやすい病気・ホームケアの説明などなど、試行錯誤してまいりました。が、まだまだ至らない点があるかと思えます。より良いクリニックとしていくために、皆様のご要望をお聞きたく、今月半ばからアンケートを行います。ご協力いただける方はよろしくお願いたします。



～お知らせ～

○医療証の期限を確認してください！

9月30日で乳幼児医療証またはまる子医療証の期限が切れてしまいます。10月からは新しい医療証（薄緑色）をお持ちください。

新しい医療証をお忘れになった場合は、一旦、窓口負担金をお支払いいただき、後日ご返金致します。

10月になってもお手元に医療証が届かない場合は、市町村へお問い合わせください。

○インフルエンザ予防接種の予約がスタートします

9月16日(金)12:00より予約を開始いたします。予約が埋まり次第終了となりますので、今年中に接種が終えるようにご予約をお取りください。詳しくはホームページをご覧ください。別紙のインフルエンザのご案内をご確認ください。

～喘息のお子さんへ～

今年は8月中旬から台風が多く、喘息のお子さんは気圧の変動が誘因となった発作が起きやすい状況です。また、台風だけでなく、これから涼しくなり、気温の変化や秋雨前線の影響でも発作を起こしやすくなります。

そして、運動会シーズンです。運動会の練習で普段より激しい運動をしたり、砂ぼこりを吸ったりすることが増えます。元気に楽しく、運動会に参加するためにも、ちょっと咳が出始めたな、と思ったら、予防薬（キプレス、シングレア、オノン、プランルカスト、フルタイド）をやめていたお子さんは早めに再開しておきましょう。飲んでいても、咳が増えている場合は早めに来院しましょう。



～感染症情報～ 流行している感染症をお知らせします

○はしか（麻疹） 地域的にはまだ流行していませんが、**要注意です!!!**

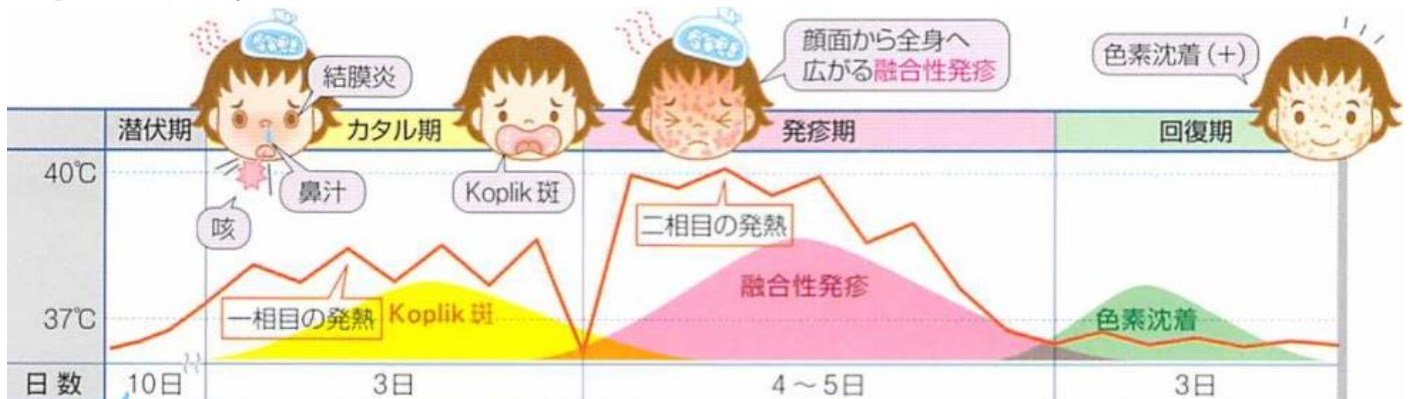
千葉県、関西方面、その後東京でも患者さんがでてきています。

かかり始めは熱、咳、鼻水で、数日後、発疹がでてきますので、**最初は普通の風邪と区別が付きません!**

肺炎、脳炎という重たい合併症を伴うこともある、大病です。

患者さんのほとんどは予防接種を未接種の人です。

そして、感染を広げてしまうのは行動範囲が広い大人です。予防接種をしていない人（もしくは子供の頃、1回のみ接種）は予防接種（麻疹・風疹混合ワクチン）をうちましょう。



○おたふくかぜ(流行性耳下腺炎) まだまだ流行中

春から流行が続き、夏休みで少し減りましたが、まだ流行しています。ワクチンをうっていてもかかることはありますが、軽く済むことが多いですし、髄膜炎や難聴という大変な合併症を防げますので、未接種の方は早めにごうっておきましょう（3～5年の間隔で2回接種をお勧めします）。

○RSウイルス感染症 赤ちゃんの間で流行中

幼児や大人では鼻かぜで済みますが、赤ちゃん～1歳代までの子がかかると、熱が出るだけでなく、呼吸がゼーゼーして苦しくなってしまふことが多いです。小さい赤ちゃんではひどくなり入院してしまうことがあるので、要注意です。